



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 島津製作所

コード番号 7701 URL <http://www.shimadzu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長

(氏名) 中本 晃

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員

(氏名) 三浦 泰夫

TEL 075-823-1128

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

配当支払開始予定日

平成25年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	138,256	11.0	7,885	69.3	8,720	108.0	7,172	176.2
25年3月期第2四半期	124,589	△0.6	4,657	△36.3	4,192	△33.9	2,597	21.1

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 10,749百万円 (460.6%) 25年3月期第2四半期 1,917百万円 (5.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	24.32	—
25年3月期第2四半期	8.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第2四半期	311,600		177,871		57.0
25年3月期	300,259		173,429		57.7

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 177,713百万円 25年3月期 173,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00
26年3月期	—	4.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	298,000	12.9	22,000	81.6	22,000	63.3	15,000	97.9	50.86

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	296,070,227 株	25年3月期	296,070,227 株
26年3月期2Q	1,127,876 株	25年3月期	1,112,441 株
26年3月期2Q	294,950,663 株	25年3月期2Q	294,977,565 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1.平成25年8月7日に公表しました通期の連結業績予想は、本資料において修正しています。
- 2.上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関連する事項については、【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	12
平成 26 年 3 月期第 2 四半期 決算の概要	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、経済対策・金融政策の効果などを背景に円高の是正や株価の上昇が進み、回復基調で推移しました。海外においては、中国では経済成長のペースが緩やかな状態が続いています。欧州では一部の国の債務問題や緊縮財政の影響があるものの、景気は下げ止まりの動きを見せています。米国では緩やかな景気回復が続いています。

このような情勢のもとで当社グループは、中期経営計画に沿って、グローバル戦略商品の投入、アフターマーケット事業の強化、現地開発・現地生産の促進など、成長に向けた施策を積極的に進めています。さらにアプリケーション開発と顧客サポート機能の強化を進めており、中国に続き欧州でも計測機器のカスタマーサポートセンターを大幅に拡充しました。また、顧客ニーズに対応した競争力ある新製品の拡販などにより、業績の確保に努めました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は1,382億5千6百万円(前年同期比11.0%増)となり、営業利益は78億8千5百万円(同69.3%増)、経常利益は87億2千万円(同108.0%増)、四半期純利益は71億7千2百万円(同176.2%増)となりました。

セグメントの状況はつぎのとおりです。

I. 計測機器事業

国内市場は、民間市場では景気の回復傾向を受け、医薬・機械・輸送機などの分野で売上が増加し、官庁大学市場では政府の補正予算関連の需要の取り込みが順調に推移するなど、国内全体の売上は増加しました。主力の液体クロマトグラフは製薬分野向けなどで需要が回復しました。また重点機種として製品ラインナップやアプリケーションを強化している質量分析計の売上も増加しました。

海外市場は、円高の是正なども加わり、全体の売上は大幅に増加しました。北米では、液体クロマトグラフと質量分析計が、ヘルスケア分野や臨床検査機関向けなどで引き続き好調でした。欧州では、市況の回復が遅れるなかで、液体クロマトグラフは一部の国の製薬分野で需要が回復し、また質量分析計は環境や食品分野で好調でした。日中関係悪化の影響が緩和された中国では、製薬分野向けなどで液体クロマトグラフの需要が回復し、官公需では食品安全分野において質量分析計が堅調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は、815億2千3百万円(前年同期比14.9%増)となりました。

II. 医用機器事業

国内市場は、X線テレビシステムで、消化器、泌尿器、整形外科などの検査を1台で対応できる新製品や中小病院・診療所向けの可搬型FPDを搭載した機種が好調に推移しましたが、全体の売上は微増にとどまりました。

海外市場は、円高の是正なども加わり、全体の売上は大幅に増加しました。北米では、デジタル式の回診用X線撮影装置と一般撮影装置が堅調に推移しました。中国では、X線テレビシステムの新製品が好調で、またデジタル式の回診用X線撮影装置の売上も大幅に増加しました。また欧州や東南アジアでは、大口案件により売上が増加しました。

この結果、当事業の売上高は、283億1千万円(前年同期比10.6%増)となりました。

III. 航空機器事業

国内市場は、防衛省による指名停止が影響し、売上は減少しました。

海外市場は、ボーイング社向けの旅客機用搭載機器が好調に推移し、売上は大きく伸びました。

この結果、当事業の売上高は、105億9千6百万円(前年同期比9.6%減)となりました。

IV. 産業機器事業

ターボ分子ポンプは、中国におけるガラスコーター向けなどが好調で売上は増加しました。太陽電池成膜装置は、引き続き厳しい状況で推移しました。ガラスワインダーは、中国向けが好調で売上は増加しました。油圧機器は、販売を強化している北米および中国が好調で、売上は増加しました。

この結果、当事業の売上高は、147 億 5 百万円(前年同期比 21.6%増)となりました。

V. その他の事業

当事業の売上高は、31 億 1 千 9 百万円(前年同期比 26.4%減)となりました。

(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、国内では、消費税増税の影響など不透明な要素がありますが、円高の是正による輸出環境の改善や積極的な財政出動などにより、景気回復が期待されます。海外においては、欧州では景気低迷の長期化が懸念されるものの、中国では景気の緩やかな拡大傾向が続き、米国でも緩やかな景気回復が持続すると予想されます。

また当社を取り巻く事業環境に関しては、中国では日中関係の影響の緩和と官公需案件の増加、北米ではヘルスケア・臨床検査関連市場の拡大、国内では補正予算執行の継続などがそれぞれ期待されます。

このような状況の中で、当社グループはこれらの事業環境の好転の波を的確に捉え、グループの総力を挙げて事業を進めます。

第一に、高速かつ高感度を実現した質量分析計をはじめとする競争力のあるハイエンドの新製品の拡販や中国における価格や機能など現地顧客のニーズを的確に捉えたミドルレンジ製品の開発など製品ラインナップの充実と、顧客に訴求する付加価値の高いアプリケーションの開発など顧客の課題を解決する最適なソリューションの提供によりグローバルな成長を追求します。更に、グループ全体での最適な生産・調達体制の強化、設計に遡ったコストダウン等を行い、様々な経営環境の変化にも耐えうる安定した収益体質の強化を進めていきます。

これらの施策を着実に実行するとともに、平成 26 年度(第 152 期)から始まる予定の新しい中期経営計画の策定と、次の3ヵ年において当社グループが大きく飛躍するための強固な経営基盤の構築を図ります。

連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況および上記のような事業を取り巻く状況を勘案し、平成 25 年 8 月 7 日に公表しました予想を見直しています。

平成 26 年 3 月期連結業績予想 (単位：百万円)

	通期予想		(参考)
		対前期 増減率	前回公表時
売上高	298,000	12.9%	293,000
営業利益	22,000	81.6%	21,000
経常利益	22,000	63.3%	20,500
当期純利益	15,000	97.9%	14,500

なお、当社は、平成 25 年 1 月 25 日、航空機器に関する防衛省との契約で作業時間を過大に計上している案件があることが判明し、防衛省より指名停止の措置を受けました。これらに係る業績への影響のうち返納金等につきましては、現時点では不明なため、今回の業績見通しに織り込んでおりません。今後、返納金等の発生により、当社グループの業績に重要な影響を及ぼす可能性があります。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。その要因の主なもの、主要市場(日本、欧米およびアジア等)の経済状況、製品需給の変動および為替相場の変動などです。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第 26 号 平成 24 年 5 月 17 日。以下「退職給付会計基準」という。)および「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 25 号 平成 24 年 5 月 17 日。)が平成 25 年 4 月 1 日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、当第 1 四半期連結会計期間よりこれらの会計基準等を適用し、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上する方法に変更し、未認識数理計算上の差異および未認識過去勤務費用を退職給付に係る負債に計上しました。また、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の基礎となる期間の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく決定方法から、退職給付支払ごとの支払見込期間を反映する決定方法へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第 37 項に定める経過的な扱いに従って、当第 2 四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上したことに伴う影響額をその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に加減しています。また、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第 2 四半期連結累計期間の期首のその他の包括利益累計額が 3,312 百万円減少し、利益剰余金が 3,283 百万円減少しています。また、当第 2 四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ 107 百万円増加しています。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,140	33,978
受取手形及び売掛金	88,781	85,100
有価証券	—	20
商品及び製品	35,201	37,510
仕掛品	18,527	20,159
原材料及び貯蔵品	15,879	18,417
繰延税金資産	6,535	7,800
その他	4,997	5,831
貸倒引当金	△986	△787
流動資産合計	204,076	208,030
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	71,962	73,243
減価償却累計額	△37,859	△39,400
建物及び構築物 (純額)	34,102	33,843
機械装置及び運搬具	18,534	19,306
減価償却累計額	△14,228	△14,852
機械装置及び運搬具 (純額)	4,305	4,453
土地	18,532	18,584
リース資産	3,589	3,803
減価償却累計額	△1,624	△1,736
リース資産 (純額)	1,964	2,067
建設仮勘定	789	4,088
その他	28,505	29,140
減価償却累計額	△22,034	△22,431
その他 (純額)	6,471	6,708
有形固定資産合計	66,166	69,746
無形固定資産		
投資その他の資産	6,629	6,465
投資有価証券	11,948	13,478
長期貸付金	378	225
繰延税金資産	7,776	10,432
その他	3,650	3,522
貸倒引当金	△366	△300
投資その他の資産合計	23,387	27,357
固定資産合計	96,183	103,569
資産合計	300,259	311,600

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	48,651	42,515
短期借入金	18,876	29,173
リース債務	712	742
未払金	9,025	9,776
未払法人税等	1,524	1,881
賞与引当金	5,531	5,826
役員賞与引当金	188	183
その他	9,614	12,044
流動負債合計	94,124	102,144
固定負債		
長期借入金	11,632	1,334
リース債務	1,392	1,459
退職給付引当金	13,916	—
役員退職慰労引当金	277	161
退職給付に係る負債	—	23,560
その他	5,487	5,068
固定負債合計	32,706	31,584
負債合計	126,830	133,728
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,648	26,648
資本剰余金	35,188	35,188
利益剰余金	117,053	118,142
自己株式	△715	△728
株主資本合計	178,174	179,251
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,544	4,565
為替換算調整勘定	△8,420	△2,954
退職給付に係る調整累計額	—	△3,148
その他の包括利益累計額合計	△4,876	△1,537
少数株主持分	131	157
純資産合計	173,429	177,871
負債純資産合計	300,259	311,600

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	124,589	138,256
売上原価	78,931	84,768
売上総利益	45,657	53,487
販売費及び一般管理費	41,000	45,602
営業利益	4,657	7,885
営業外収益		
受取利息	77	75
受取配当金	91	110
受取保険金	117	72
受取賃貸料	47	48
為替差益	—	186
助成金収入	—	400
その他	316	567
営業外収益合計	650	1,462
営業外費用		
支払利息	195	165
為替差損	496	—
その他	423	462
営業外費用合計	1,115	627
経常利益	4,192	8,720
特別利益		
固定資産売却益	9	7
特別利益合計	9	7
特別損失		
退職給付費用	—	343
減損損失	243	263
投資有価証券評価損	65	110
固定資産処分損	68	34
その他	—	208
特別損失合計	377	960
税金等調整前四半期純利益	3,824	7,767
法人税、住民税及び事業税	1,062	2,576
過年度法人税等戻入額	—	△1,317
法人税等調整額	158	△681
法人税等合計	1,220	576
少数株主損益調整前四半期純利益	2,603	7,190
少数株主利益	6	18
四半期純利益	2,597	7,172

四半期連結包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,603	7,190
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△763	1,021
為替換算調整勘定	77	2,372
退職給付に係る調整額	—	164
その他の包括利益合計	△686	3,558
四半期包括利益	1,917	10,749
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,907	10,726
少数株主に係る四半期包括利益	9	22

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,824	7,767
減価償却費	3,834	4,016
減損損失	243	263
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△58	△230
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△969	215
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△39	△5
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△484	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	△153
受取利息及び受取配当金	△169	△186
支払利息	195	165
為替差損益 (△は益)	19	△15
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	65	110
有形固定資産除売却損益 (△は益)	59	26
売上債権の増減額 (△は増加)	8,370	3,073
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,459	△1,840
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,201	△7,072
その他	366	359
小計	7,595	6,494
利息及び配当金の受取額	171	182
利息の支払額	△190	△161
法人税等の支払額	△3,148	△709
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,427	5,805
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△3,686	△4,979
固定資産の売却による収入	35	73
投資有価証券の取得による支出	△501	△2
貸付けによる支出	△19	△8
貸付金の回収による収入	171	118
その他	315	285
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,685	△4,512

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	737	1,394
短期借入金の返済による支出	△2,929	△995
長期借入れによる収入	600	71
長期借入金の返済による支出	△322	△280
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	4,000	4,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△4,000	△4,000
配当金の支払額	△1,180	△1,326
少数株主への配当金の支払額	△1	—
預り保証金の返還による支出	△343	△343
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△376	△406
その他	6	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,810	△1,899
現金及び現金同等物に係る換算差額	27	649
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,041	43
現金及び現金同等物の期首残高	29,756	33,842
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	47	—
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	169	△1,300
現金及び現金同等物の四半期末残高	26,931	32,585

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1) セグメント情報

報告セグメントごとの売上高および営業利益又は営業損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	医用機器	航空機器	産業機器	計				
売上高									
外部顧客への売上高	70,939	25,596	11,717	12,096	120,350	4,238	124,589	—	124,589
セグメント間の 内部売上高	24	1	31	12	69	525	595	△ 595	—
計	70,964	25,598	11,749	12,109	120,420	4,763	125,184	△ 595	124,589
セグメント利益 又は損失(△)	4,377	653	△ 196	208	5,043	835	5,879	△ 1,221	4,657

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	医用機器	航空機器	産業機器	計				
売上高									
外部顧客への売上高	81,523	28,310	10,596	14,705	135,136	3,119	138,256	—	138,256
セグメント間の 内部売上高	26	3	36	23	89	658	748	△ 748	—
計	81,549	28,314	10,633	14,729	135,226	3,777	139,004	△ 748	138,256
セグメント利益 又は損失(△)	8,209	917	△ 1,434	1,002	8,695	826	9,522	△ 1,637	7,885

2) 関連情報

地域ごとの売上高の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	中国	その他のアジア	その他	合計
70,942	12,995	8,304	19,551	9,211	3,583	124,589

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	中国	その他のアジア	その他	合計
68,399	17,661	11,612	24,347	11,147	5,088	138,256

(注) 本邦以外の区分に属する主な国または地域

米州 : アメリカ

欧州 : イギリス、ドイツ

中国 : 中国

その他のアジア : インド、東南アジア、韓国、台湾

その他 : オーストラリア、中近東、アフリカ

4. 補足情報

平成26年3月期第2四半期 決算の概要

	百万円	25年3月期	26年3月期	対前年同期		25年3月期	26年3月期
		第2四半期 連結累計期間 実績	第2四半期 連結累計期間 実績	増減額	増減率	実績	予想
売上高	百万円	124,589	138,256	13,666	11.0%	264,048	298,000
売上高(計測機器)	百万円	(70,939)	(81,523)	(10,583)	(14.9%)	(153,913)	—
売上高(医用機器)	百万円	(25,596)	(28,310)	(2,714)	(10.6%)	(55,122)	—
売上高(航空機器)	百万円	(11,717)	(10,596)	(△1,120)	(△9.6%)	(23,124)	—
売上高(産業機器)	百万円	(12,096)	(14,705)	(2,609)	(21.6%)	(24,442)	—
売上高(その他)	百万円	(4,238)	(3,119)	(△1,119)	(△26.4%)	(7,445)	—
【国内売上高】	百万円	70,942	68,399	△ 2,543	△ 3.6%	150,579	—
【海外売上高】	百万円	53,646	69,856	16,209	30.2%	113,468	—
海外売上高(米州)	百万円	(12,995)	(17,661)	(4,666)	(35.9%)	(27,521)	—
海外売上高(欧州)	百万円	(8,304)	(11,612)	(3,307)	(39.8%)	(17,556)	—
海外売上高(中国)	百万円	(19,551)	(24,347)	(4,796)	(24.5%)	(39,036)	—
海外売上高(その他のアジア)	百万円	(9,211)	(11,147)	(1,935)	(21.0%)	(19,837)	—
海外売上高(その他)	百万円	(3,583)	(5,088)	(1,504)	(42.0%)	(9,517)	—
営業利益	百万円	4,657	7,885	3,228	69.3%	12,116	22,000
経常利益	百万円	4,192	8,720	4,528	108.0%	13,472	22,000
四半期(当期)純利益	百万円	2,597	7,172	4,575	176.2%	7,578	15,000
1株当たり四半期(当期)純利益	円	8.80	24.32	—	—	25.69	50.86
1株当たり配当金	円	4.50	4.50	—	—	9.00	9.00
設備投資	百万円	4,417	7,199	2,782	63.0%	9,147	16,500
減価償却費	百万円	3,834	4,016	182	4.8%	7,909	8,500
総資産	百万円	279,971	311,600	31,628	11.3%	300,259	—
純資産	百万円	162,309	177,871	15,562	9.6%	173,429	—
自己資本比率	%	57.9	57.0	—	—	57.7	—
連結従業員数	人	10,394	10,602	208	—	10,395	—
連結子会社数	社	72	69	—	—	72	—
(国内)	(社)	(28)	(25)	—	—	(28)	—
(海外)	(社)	(44)	(44)	—	—	(44)	—